

地域経済循環創造事業交付金(ローカル10,000プロジェクト) 交付決定事業 (一覧)

(単位:千円)

団体名		事業名	交付額	融資予定額	金融機関	地域課題	事業概要	新規性・モデル性
1	長野県 東御市	湯の丸高原高地トレーニング環境を活用したアスリート食堂による地域活性化事業	40,000 (国費 40,000)	90,000	八十二銀行	・交流人口の増加 ・東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ受入環境の整備	・高地トレーニング地におけるアスリート向け食堂の整備 ・ヘルスツーリズム、スポーツツーリズム、山岳観光、スキー観光に対応する食事提供施設の整備 ・豊富な地元農産物を使用した良質な食事の提供 ・管理栄養士による健康食の提供	・産学金官が連携して観光高原に高地トレーニング環境を整備することにより交流人口の増加、経済波及効果を図る取組の一環として、地元農産物を使用し、管理栄養士により栄養が管理され、アスリートに適した健康食を提供する食堂を整備
2	兵庫県 神河町	「イチゴの町・神河」創生事業	25,000 (国費 16,666 地方費 8,334)	25,000	但陽信用金庫	・人口減少対策 ・農業の復興	・国内イチゴの流通が少ない時期に出荷ができる夏秋イチゴの栽培 ・地域の観光交流施設との連携によるイチゴ狩り観光の実施 ・イチゴ加工食品の製造・販売	・条件不利な中山間地域の遊休農地において、これまで地域で栽培されていない収益性の高い夏秋イチゴを、IOTを活用した栽培システムにより栽培し、地域ブランド化を図り、新ビジネスとしての発展を目指す取組
3	奈良県 御所市	観光資源活性化のための農家レストラン整備事業	25,000 (国費 16,666 地方費 8,334)	25,000	南都銀行	・観光の活性化 ・増加している耕作放棄地の対策	・飲食・休憩拠点の乏しい観光地における農家レストランの開設 ・豊富な地元特産食材を使用した飲食の提供	・歴史的建造物、自然景観等に恵まれながら、観光消費に結び付いていない観光地において、農家レストランを開設することにより観光消費を活性化するとともに、豊富な地元特産食材を使用することにより、増加している耕作放棄地の活用等の経済波及効果を図る取組
4	長崎県 長崎市	明治維新150年文化と歴史を紡ぐ「維新伝承」による地域活性化事業	25,000 (国費 25,000)	25,000	親和銀行	・観光・地域経済の活性化 ・人口減少対策 ・雇用確保	・ホテルの大浴場を、明治をテーマとした「ハイクラス湯屋」に生まれ変わらせ、新たに日帰り入浴事業を開始 ・ホテル内に明治に関する展示を行う「維新ギャラリー」を開設 ・ホテルの眺望をいかした展望デッキを開設	・明治の歴史にゆかりのある地において、「明治150年」を機に、ホテルの大浴場を、明治をテーマとした浴場に改修するとともに、明治に関する展示ギャラリーを開設するなど、宿泊客以外の一般客も対象とする事業を新たに始め、観光の活性化だけでなく、地域の文化の承継にも寄与する取組

115,000 165,000
(国費 98,332
地方費 16,668)